

生き生き

にこにこ

# 国津っ子

平成22年4月17日 第2号

名張市立国津小学校通信

## 生き生き にこにこ 国津っ子

子どもたちの教育目標ですが、私たち職員も生き生きとし、にこにこしながら子どもたちにかかわっていきたく思います。名張市内どこからでも通える学校（特認校）として、国津のよさを教育として子どもたちに提供することが使命です。がんばります。

こんな子どもをめざします

### 進んで取り組む子



### 素直で明るい子

### 仲良くできる子

学校大好き、友だち大好き、勉強が楽しい・・・そんな気持ちが持てるよう私たちも精一杯努力し実現させていきたい。それには、保護者のみなさんと教職員がつながり合い、なんでも相談できる関係になることだと思います。遠慮なく声を届けてください。お願いします。



## よろしくお願ひします

### 平成22年度スタッフ紹介

校長	雪岡 正明	教頭	高木 良一
1年担任	松村 基子	2年担任	白岩 俊哉
3・4年担任	森川 郁代	5・6年担任	岩崎 学
養護	布生 裕子	事務	波当根 隆司
調理	芝田 節子	調理	夏秋 正代
校務	山中 ふさ子		
(育児休業)	教諭 村田瑞帆・養護教諭 布生裕子)		
学校医	加藤 正彦	学校歯科医	松本 博司
学校薬剤師	赤井 佐和子		
学校評議員	藪井 喜巳様(神屋) 北畑 維久子様(布生)		
	世古口 緑様(国津園) 福田 尚子様(つじ)		

【学年別児童数】

学年	1	2	3	4	5	6	合計
男	2	3	7	3	3	2	20
女	4	7	2	3	2	3	21
計	6	10	9	6	5	5	41
学級人数	6	10	15		10		41

【地域別児童数】

	奈垣	神屋	羽根	吉原	百々	布生上	布生下	つつじ	夏見	百合丘	美旗	瀬古口	桔梗丘	青蓮寺	計
男	0	0	0	0	0	0	1	8	2	3	2	1	3	0	20
女	0	2	0	0	0	1	1	11	0	3	0	0	2	1	21
計	0	2	0	0	0	1	2	19	2	6	2	1	5	1	41

# 平成22年度国津小学校の学校教育目標



# 具体的な取り組み

<目指す学校像>

子ども・保護者が満足する学校

<学校教育目標>

生き生き にこにこ 国津っ子

<めざす子ども像>

- ・進んで取り組む子 (自主性、積極性、実行力)
- ・仲よくできる子 (思いやり、協力、信頼、人権尊重)
- ・素直で明るい子 (明朗、誠実、健康)

<重点目標>

## 経 営

- ◎児童・教職員・保護者、相互の心のふれあいを深め、明るく、温かく生き生きとした楽しい学校経営・学級経営に努める。その結果、きめ細やかな家庭連絡により意思疎通が図られていると考える児童・保護者の割合が5%以上向上するように取り組みを進める。
- ◎校内の学習環境を充実させるために、清掃活動の充実を図り、校地内の環境についてもよりいっそうの整備を図ることで「学校がきれいである」と感じる児童・保護者の割合が5%以上向上することをめざす。

## 指 導

- ◎基礎的・基本的な学力の定着のために、ICT等の機器を利用した授業を工夫するとともに、教材研究を深め、校内での授業研究を活発にする。その結果、平成21年度末には75%であった「わかりやすい授業」を工夫しているというアンケート項目の結果が本年度末には、80%以上になるよう取り組みを進める。
- ◎子ども一人ひとりの状況を的確につかみ、保護者と連携して、個に応じた指導を充実することで平成21年度末には75%であった「意欲的に学習に取り組む子ども」の割合が80%以上になることをめざす。

地域の「ひと・もの・こと」を活かし、少人数ならではの教育を基本に、本校の指導の柱を○、昨年度末の課題に対する取り組みを■とします。

○一人ひとりを生かす授業・わかる授業に努めます。

- ・個に応じた授業、複式の授業により基礎的・基本的事項の定着の徹底を図ります。
- ・水曜日5時間目「いきいきタイム」で、算数の弱点克服、発展学習を、個々の課題に応じて取り組みます。

○読書の時間を大切にします。

- ・火木に朝の読書の時間を位置づけます。

○主体性を育てる活動の充実を図ります。

- ・複式授業の中で、自発的に学習できる力を育成します。
- ・地域の素材を活かした学習や児童会活動、学校行事で主体性を培い、修学旅行やキャンプが子どもたちの力を発揮する場とします。

○コミュニケーション力を育成します。

- ・ライフスキル学習に系統的、継続的に取り組みます。
- ・学級集団づくりをさらに大切にしていきます。

■教師と保護者の意思疎通をさらに大切にします。

- ・「子ども・保護者アンケート」を元に、取り組みの改善につなげます。

■子どもの心を深くつかみ、親身な対応に努めます。

- ・全職員が一人ひとりの子どもの心をつかみ、安心できる学校づくりを進めます。

■校内環境の整備にとりくみます。

- ・掃除の時間の活動を充実させ、最後まで力を合わせて取り組む態度を育成します。